都留高ニュース

発行所
山梨県立
都留高等学校
大月市
大月２丁目11-20
編集
都留高新聞同好会

レイラ先生都留高へようこそ！

都留高生リスタート特集号

令和初の夏休みはどうだった?!

２学期制をとる都留高校では２学期の始まりとは言わないが、夏休みが明け、それぞれが新しい気持ちで学校高校生活をスタートした思います。
今号では新しくＡＬＴとして来られたレイラ先生にいち早くインタビューしました。

拙い英語での質問にも丁寧に答えてくれたレイラ先生
（2019年８月２７日　職員室にて）

夏休み後、三年生が引退して卓球部2年女子が引き継ぎました。今回が初取材です！よろしくお願いします。

初取材の相手は、夏休み後から新しく来られたレイラ先生です。なんと初取材を英語でしてしまいました（笑）

Q１，都留高校の印象の印象を教えてください。

A，**都留高校の生徒と先生方がとても親切です。生徒達は真面目で勉強熱心なのが第一印象です。**

Q２，都留高校に来る前は、何をなさっていましたか?

A，**アメリカの大学で文学を学んでいました。**

Q３，日本の何が好きですか。

A，**たくさんあります。お寺や琴とか、食べ物で言えば、うどんが好きです。色々なところを観光したいです。**

Q４，何のうどんが好きですか?

A，**天ぷらうどんが好きです。海鮮は食べられないけど（笑）他は揚げ出し豆腐のも好きです。**

Q５，僕のヒーローアカデミアという作品が好きだとお聞きしましたが、何のアニメが好きですか。

A，**僕のヒーローアカデミアの。爆豪勝己が好きです。アメリカでも僕のヒーローアカデミアは人気なんですよ。**

Q６，ビデオゲームがお好きとのことですが、何のゲームが好きですか?

A，**ゼルダの伝説とポケモンです。今度新しいゼルダの伝説が発売されるので買いたいです！**

Q７，日本の伝統が好きとのことですが、琴を弾いたことはありますか?

A，**いいえ、まだ見て聞いたことしかありません。いつか挑戦したいです。**

Q８，サンリオのキャラクターでは何が好きですか?

A，**けろけろけろっぴ！好きな人がいたら、ぜひ一緒にお話ししましょう！**

Q９，お化けや幽霊を信じていますか?

A，**はい、信じています。体験談があるのですが、話すと長くなってしまうので、気になる方はぜひ聞きに来てください。職員筆で待っています！！**
※体験談を聞かせて頂きましたが、かなりショッキングな内容でした…

Q１０，都留高校の生徒にメッセージを一言お願いします。

A，**ベストを尽くして頑張りましょう！私も頑張ります！**

突然の取材にも快く了承して頂き、ありがとうございました。これからよろしくお願いします！

オープンスクール開催

8月31日、都留高校オープンスクールが開催された。当日は中学生・保護者７００名を越えるここ数年では最多となる来校となった。

合唱部・吹奏楽部のオープニングセレモニーのあと、全体説明会が行われた。小田岳樹君、小黒陽太郎君、平井彩鈴君、小林稜君、佐藤里奈さん、米山月菜さんが檀上で都留高の特色、つる探、ＳＡクラス、部活動などの紹介を行った。司会は２年１組羽鳥宗君、２年５組松野屋夏希さんがつとめた。

その後は各中学校ごとに行われ、卒業生、３年生、２年生、１年生が先輩として後輩に語る形で進行していき、後輩である中学生は先輩の声に真剣に耳を傾け、時には質問をしていた。

最後は部活動見学が行われ、各部とも工夫を凝らしながら部活動を実施していた。

参加した中学生からは「（都留高は）いい雰囲気だと感じられた。明るい感じがした」（塩山中女子）という声があがった。また、保護者からも「生徒主体で行っており、説明も大変わかりやすかった。生徒の雰囲気もよさそう」というコメントをいただいた。

全体説明会の様子

在学生との懇談会の様子

自学進取

この原稿を書いている時点で佐賀県が豪雨災害に見舞われた。夏休みに佐賀県に行ったばかりだっただけに大変心配だ。ところで佐賀県に行ったときの会話で「佐賀県って山梨県より人口多いの？」という話になった。駅前は甲府の方が繁栄しているように思えたからだ。正解は山梨の人口は２０１９年現在81万８千人（ワースト６位）で佐賀県が81万９千人（ワースト７位）で山梨県の方が若干少ない。ところが河合雅司のシリーズ３冊目となる『未来の地図帳』（講談社現代新書）では２０４５年には山梨の人口予想は59万でワースト５位になってしまうようだ。２０２７年にリニアモーターカーが通って東京とより密接になるから大丈夫だと思っている人がいるかもしれないが、近い分だけ東京に流入する人も多く予想される。人口が減っていくことは今後やむを得ないのが現状だ。まずは減ることを前提に人口対策について考えたい。

佐賀総文祭

新聞部門（都留高等学校）
三年　木下夢実

総文祭新聞部門では、各都道府県代表校の新聞を見たり、交流新聞を作ったりしました。

メートプラザ佐賀に展示された各校の新聞は、内容や見出し、レイアウトまでこだわり抜かれていて、見入ってしまうものばかりでした。講評の内容も、とてもハイレベル。ただ事実を述べるだけの新聞ではなく、人を動かすことができる新聞を目指すことや、新聞部や局として、学校をよりよくするための意見を持ち発信することの意義など、考えさせられることばかりでした。新聞の見やすさ、面白さのための技術だけでなく、高校新聞を作る意義や、オピニオンリーダーとしてのあり方などを聞き、新聞づくりの奥深さをたくさん知ることができました

交流会では、５、６人の班に分かれて、佐賀県を取り上げた交流新聞を作りました。私の班は武雄市を取材しました。武雄市には辰野金吾の設計建築や武雄神社などの歴史遺産があります。ＣＯＣに経営を委託した武雄市図書館も有名ですが、歴史遺産を軸に新聞をつくりました。歴史にクローズアップした記事を書くのは初めてだったので、新鮮で楽しかったです。特に取材では、町おこし活動や市のPRビデオを見たり、武雄の方に直接話を伺ったりしたことで、武雄の魅力をたくさん知ることができました。

新聞作りの作業では、班員のそれぞれが違う県出身、違う高校ということもあって、初めは不安を感じていましたが、それも杞憂でした。それぞれが各高校の技術を持っているため、普段とは違う紙面に仕上がるのは魅力的でしたし、レイアウトや、取り上げる内容や見出しのアイディアなど、それぞれが得意な作業を請け負えば、正味一日で両面の記事を作ることができる、ということに、とても感動しました。佐賀総文で知ることができた、大勢で新聞づくりをするわくわく感は、私にとって大きな思い出になりました。

都留高校新聞同好会は、活動が始まってからまだ三年ほどで、総文祭の参加は今年が初めてでした。まだまだ少人数ではありますが、より良い新聞を作れるよう、顧問の意見を聞きながら、試行錯誤を繰り返しています。昨年は都留高校のある大月市の広報と連携して記事を書く機会をいただき、学校外での活動にも取り組むことができました。一、二年生がいないため、今後の活動を続けるのは中々難しそうです。今回学んだ新聞作りの魅力、わくわく感をたくさんの後輩に味わってほしい、山梨県の新聞作りの輪がもっと広がってほしい、と思います。

交流新聞作成の様子。全く違う県の高校生がいきなり集まって新聞を作成する。

まもなくW杯開幕

間もなく世界三大スポーツイベントといわれるW杯ラグビーが始まる。富士吉田市にはフランスの代表が合宿をするが、今ひとつ盛り上がりに欠けるのが現状だ。そこでラグビーをこれまで花園での全国大会や秩父宮や国立競技場で大学ラグビーを見てきた著者が初心者のためのルール解説を記す。

Q、何点ずつ入るの？
A、トライ（向こうの陣地内にボールを運ぶ）は５点。その後のキックが入れば２点。ペナルティキックは３点です。

Q、どんな反則があるの？
A、ボールは前に投げてはいけません。（スローフォワード）。ボールを前に落としてはいけません。（ノックオン）。タックルされたらボールは離さないといけません。（ノット・リリース・ザ・ボール）。選手はボールを持った選手より前でプレーしてはいけません。（オフサイド）。

Q、ボールがサイドにでたらどうなるの？
A、横に並んで、ラインアウトを行います。

訂正

前回の若鶴祭の結果について載せた記事で合同企画の作品の写真が間違って掲載してしまいました。お詫びして訂正します。

部紹介
男子バスケットボール部

今回は男子バスケットボール部を取材しました。

普段の活動の内容は

バスケットボール専門の先生がいないので、自分たちでメニューを考えて練習しています。今は一年生が３人、二年生が４人と部員が少ないため、試合を意識した練習を行っています。

今後の目標

今は県ベスト８を目指しています。去年は県ベスト１６だったのでさらに良い結果を出せるようにします！

バスケをしていると良いこと

視野が広くなることです。バスケは味方５人対相手５人で試合をするので、１０人同時に見てパスをしたりしなくてはいけません。

すると自ずと視野が広くなってきて周りに気を配れる人になります。また、視野が広くなると他のスポーツに転向したときでも役立ちます。

バスケットボールの楽しいところは

相手との駆け引きに勝ったときが一番楽しいです。性格が悪いかもしれないけど、そこが魅力だと思います。

最後に一言

今部員が計７人という少ない人数で部活を行っています。絶賛部員募集中です！！山本皐平くんでも活躍できているので、ぜひ入部してください。また、男子バスケットボール部は良い意味で先輩後輩関係が緩いです。なのですごく楽しく部活を行うことができます！たくさんの方の入部をお待ちしています！

快く取材を受けてくださり、取材中も楽しませていただきました。

本当に仲が良い部活だと感じるました！ご協力本当にありがとうございました。

写真はいずれも練習風景（本校体育館アリーナ）

取材・広告希望の方は新聞同好会（木内）まで